

2017年牛久杯親善大会トーナメント表

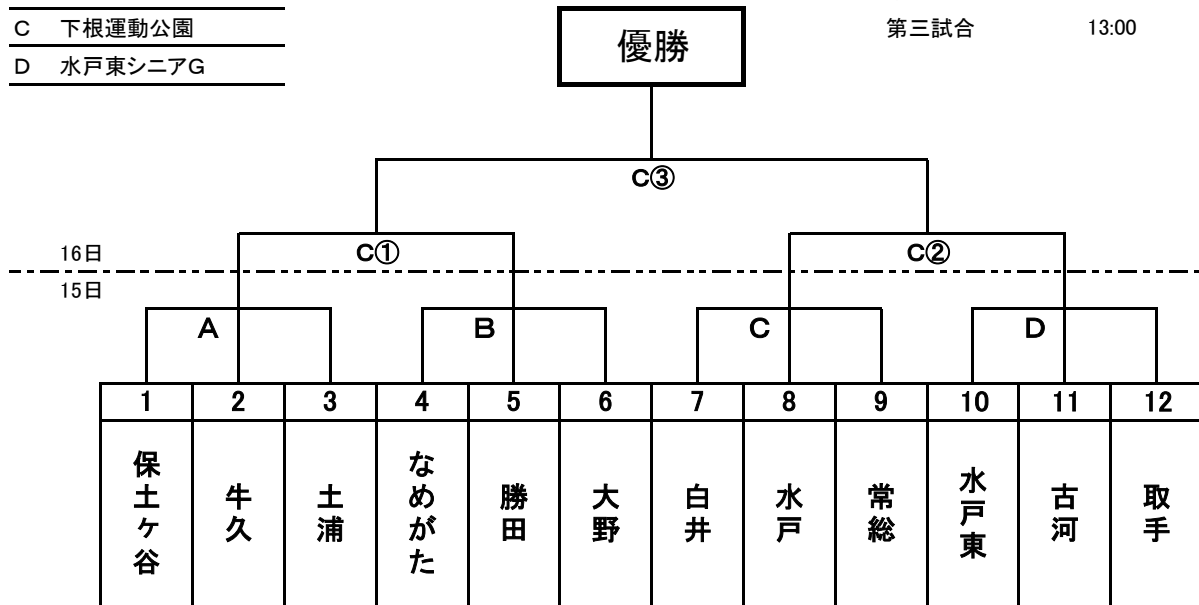
試合会場

A	筑波病院G
B	なめがたシニアG
C	下根運動公園
D	水戸東シニアG

試合時間

1日目・2日目共通

第一試合	9:00
第二試合	11:00
第三試合	13:00



A会場	対戦
第一試合	1-2
第二試合	1-3
第三試合	2-3

B会場	対戦
第一試合	4-5
第二試合	4-6
第三試合	5-6

C会場	対戦
第一試合	7-8
第二試合	7-9
第三試合	8-9

D会場	対戦
第一試合	10-11
第二試合	10-12
第三試合	11-12

審判員について

※1日目は基本的に当該チームの審判員となります。割振りについては各グラウンドにて相談の上決定してください。

※準決勝は、試合のないチームから2名ずつ。

※決勝戦については、球審、2塁塁審はホストチーム(牛久)、1,3塁塁審は当該チームの審判員。自チームの反対側

「試合方法 日本リトルシニアリーグ野球規則に準ずる」

●投球イニングについて

①1日 7イニングを超えて投球することはできない。

1日 2試合以上試合以上あるときも同様し、1日で7イニングとする。

②ローカルルールとしてピッチャーの2日間でのイニングは無関係とする。

③1イニングの投球が完了していない場合(0/3、1/3、2/3)も切り上げて1イニングとする。

④タイブレーク及び特別継続試合にも適用する。

●ベンチは若い番号が1塁側とする

●試合時間は2時間とする、2時間を超えては次の回に入らない。(5回の成立より2時間を優先する)

●7回終了時同点の場合はタイブレークに入る。

1死満塁で打者は前回正規に打撃を完了した次の打順の打者とする。

走者は前項による打者の前の打順の者が一塁走者、その前の打順の者が二塁走者、三塁走者は二塁走者の前の打順者代打・代走は認められる。タイブレークは3イニングまで継続し未決着の場合は抽選とする。

●3チームが1勝1敗で同率のときは巴戦2試合の得失点差の大きいチームを上位とする。

それでも同点のときは、失点の少ないチームを上位とし、それでもなお同点のときは、抽選とする。

●コールド適用:4回10点、5回以降7点(決勝戦も同様とする)

●ロージン、試合球は参加チーム対応とし、試合球は試合後グラウンド提供チームのものとする。